

# 令和 4 年度 予算施策評価表

様式1

施策名	スポーツ大会・合宿誘致等を通じた交流促進・地域活性化			予算施策コード	sb02	
担当部局名	観光スポーツ文化部 スポーツ局	地域スポーツ課	評価責任者	課長 吉田 孝	連絡先	5570

## 1 施策の内容

施策の目標	スポーツイベント・合宿等の積極的な誘致や東京オリパラで構築した友好関係を生かした国際スポーツ交流に取り組むことで、県内競技力の向上や交流人口拡大による地域活性化につなげる。
-------	--

これまでの取り組み	<p>本県では、えひめ国体を契機に、県民のスポーツへの関心が一段と高まるとともに、各地域の競技施設や設備が大幅に改善されており、大会開催のノウハウを生かしたスポーツイベントの開催支援や合宿の誘致・定着化に取り組み、競技スポーツの振興や、スポーツによる地域活性化、交流人口の拡大を図っている。</p> <p>また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に当たり、海外の代表選手の事前合宿の誘致やホストタウン交流事業に取り組み、コロナ禍の影響で事業の一部が中止となりつつも、県内機運を最大限盛り上げ、県内スポーツの振興や地域の活性化を図った。</p>
-----------	---

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	競技人口(県スポーツ協会登録)の状況				B	県内スポーツコンベンションの参加者数					
選択理由	県民への普及・浸透状況を示す度合いとして、適切な指標であるため。				選択理由	スポーツによる交流人口の推移を示す指標として適切であるため。					
算定方法	県スポーツ協会への団体登録人数				算定方法	(公財)松山観光コンベンション協会のコンベンション統計					
成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラスマイナス)	+	成果と指標の関係	強	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラスマイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	人		%	人		%	千円					
2年度	39000	31140	79.8%	330000	未集計	-	220,652	49,317	131,003	40,332	194,423	69,693
3年度	39000	32369	83.0%	330000	未集計	-	248,346	14,159	131,267	102,920	28,796	38,720
4年度	39000	33250	85.3%	廃止		-	25,487	9,972		15,515	19,703	10,152

## 2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	<p>県の主要施策である「スポーツ立県えひめ」を実現するには、愛媛県スポーツ推進計画に掲げる「スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化」を着実に推進していく必要がある。</p> <p>特に、令和3年度に開催された東京大会に際しては、聖火リレーやホストタウン交流を実施することで、県内全域における機運醸成、スポーツを通じた国際交流の促進、共生社会の実現を図っていくために、県の主体的な取組みが必要となった。</p> <p>今後とも、コロナ後を見据えた交流人口拡大を図るため、県内各競技団体と連携しながら戦略的に全国規模大会やスポーツイベントの誘致に取り組む必要があり、事業効果を県全体に波及させていくためにも、県の関与が重要である。</p>				
高い							
成果指標A		説明	<p>平成29年に開催されたえひめ国体・えひめ大会により、競技力の向上や底辺の拡大が図られるとともに、東京オリンピック・パラリンピックでの県人選手の活躍などにより、県民のスポーツへの関心も高まっており、これらの成果を一過性のものとすることなく、スポーツに触れる機会の拡大、競技力の維持向上などに取り組むことで、少子高齢化による競技人口減少を食い止め、拡大につなげていく必要がある。</p>				
成果動向	横這い						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明	<p>県等の積極的な取組みにより、全国規模、世界規模の大会や合宿の誘致が実現しており、県内外からの参加者数も上昇傾向にある。</p>				
成果動向	横這い						
成果向上余地	成果向上が可能						
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.50	順調・向上	成果向上余地	2.00	大幅な成果向上が可能

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

							予算施策名				sb02		スポーツ大会・合宿誘致等を通じた交流促進・地域活性化									
<b>1 国際スポーツ交流推進事業費</b>			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1		単位	計画	22	23	23		予 算	事業費計	7,789	8,619	9,130	評 価	新型コロナウイルスの影響により、マレーシア選手団の県内合宿は中止となったが、本県ジュニア選手をマレーシアへ派遣し、合宿・交流を行った。また、県ポッチャ協会が台湾へ訪問し、交流継続の意向を確認したほか、戦禍で練習場所の確保が困難であった相撲のウクライナ代表チームの県内合宿受け入れに対しても適切な支援を行った。							
成果	+	スタック	海外自治体等との交流協定締結数	件	実績	21	21			21	国費	3,683	4,098					5,002	見 直 し 方 向 性	方向1	このまま継続	
					達成率	95.45%	91.30%			91.30%	その他							6,249		方向2		
指標種類2	指標名称2		単位	計画	2	2	2			決 算	事業費計	0	600					7,060	方向3			
活動	+	70-	海外選手等との交流件数	件	実績	0	0		2		国費	0	222	2,472								
					達成率	0.00%	0.00%		100.00%	その他												
指標種類3	指標名称3		単位	計画	-	8	8		人 役	事業費計	0	378	4,588									
活動	+	70-	オンライン交流件数	件	実績	-	2			1	国費	0	0.5	0.5								
					達成率	-	25.00%		12.50%	県費	0	3,025	2,986									
実施 期間	始期	終期	事業の概要						人 件 費													
	H26	R6	東京2020大会でのホストタウン相手国・地域等の選手団の受け入れや県内選手の派遣、コロナ禍でも実施可能なスポーツ交流を行うことで、更なる友好関係の強化、県内競技力の向上等を図る。																			
<b>2 スポーツ交流推進事業費</b>			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1		単位	計画	39000	39000	39000		予 算	事業費計	11,437	11,437	10,357	評 価	R2・3年度よりも新型コロナウイルスの影響が緩和されたほか、東京や大阪でのブース出展など積極的な誘致活動に努めた結果、誘致件数は徐々に増加している。							
成果	+	70-	県スポーツ協会への団体登録人数	人	実績	31140	32369			33250	国費	4,970	4,970					4,970	見 直 し 方 向 性	方向1	このまま継続	
					達成率	79.85%	83.00%			85.26%	その他									方向2		
指標種類2	指標名称2		単位	計画	11	12	13			決 算	事業費計	4,581	5,535					7,745	方向3			
活動	+	70-	スポーツイベント誘致等実績	件	実績	5	7		10		国費	1,734	2,168	3,795								
					達成率	45.45%	58.33%		76.92%	その他	1,000											
指標種類3	指標名称3		単位	計画	9	9	9		人 役	事業費計	1,847	3,367	3,950									
活動	+	70-	新規スポーツ大会等開催実績	件	実績	0	1			4	国費	0.4	0.4	0.4								
					達成率	0.00%	11.11%		44.44%	県費	2,707	2,420	2,389									
実施 期間	始期	終期	事業の概要						人 件 費													
	H26	R4	えひめ国体を契機として、充実した施設やノウハウを生かしたスポーツイベントの開催支援や合宿の誘致・定着化に取り組み、競技スポーツの振興や、スポーツによる地域活性化、交流人口の拡大を図る。																			
<b>3 スポーツイベント等誘致戦略費</b>			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1		単位	計画	-	-	650		予 算	事業費計	6,000	6,000	6,000	評 価	R2・3年度よりも新型コロナウイルスの影響が緩和されたほか、東京や大阪でのブース出展など積極的な誘致活動に努めた結果、誘致件数は徐々に増加している。							
成果	+	70-	誘致スポーツイベントによる来県者数	数	実績	-	-			3206	国費								見 直 し 方 向 性	方向1	このまま継続	
					達成率	-	-			493.23%	その他									方向2		
指標種類2	指標名称2		単位	計画	11	12	13			決 算	事業費計	1,750	3,798					4,898	方向3			
活動	+	70-	スポーツイベント誘致等実績	件	実績	5	7		10		国費											
					達成率	45.45%	58.33%		76.92%	その他												
指標種類3	指標名称3		単位	計画	10	10	-		人 役	事業費計	1,750	3,798	4,898									
活動	+	70-	東京オリンピック等事前合宿誘致件数	件	実績	0	1			-	国費	0.8	0.8	0.8								
					達成率	0.00%	10.00%		-	県費	5,413	4,840	4,777									
実施 期間	始期	終期	事業の概要						人 件 費													
	R元		地域活性化に資するスポーツイベントやオリンピック事前合宿の戦略的な誘致に取り組むため、中央競技団体等や相手国・地域に対し、プロモーションや県内視察を働きかける。																			